

協働 フラッシュ

発行所 札幌市北区藻路町福移 147 番地 36 社会福祉法人 札幌協働福祉会



第6回拓北・あいの里 ノーマライゼーション研究会

◀ 写真・福井一之氏

2011年3月4日(金) 拓北・あいの里地区センターで

小畑正彦氏・写真▶



△写真・木村功一氏

■2011年3月4日(金)午後、拓北・あいの里地区センターで「第6回拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会」が開かれました。今回のテーマは「最新の障がい者施策を学ぼう」。会場には約100名の参加者が集まり、「北海道障がい者条例」と「自立支援協議会」について道保健福祉部障がい保健福祉課から小畑正彦氏、市保健福祉部障がい福祉課から木村功一氏のお二人お招きしそれぞれの内容の説明を頂きました。休憩をはさんで後半では「特別支援教育」と「インクルーシブ教育」の関連について北海道教育庁教育指導課の福井一之氏からお話し頂きました。研究会は最後に会場の参加者からの質問に答える時間が用意され、約2時間で終了しました。

○ 地域自立支援協議会が目指すこと

- 情報を共有する
地域実態や課題等の情報を集約し把握
- 具体的に協働する
課題・要求スタイルからの脱却
- 地域の関係者によるネットワークを構築する
多分野・多職種による多様な支援を一体的かつ構造的に用意
官と民が協働するシステム構築

4



▲第6回拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会が開かれた会場